

自主防瓦版

2025年
7月14日
(第153号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
284組織
組織率
87.10%
令和7年7月1日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市 自主防瓦版」で検索してみてください。

富美山西1区防災講話

富美山西1区自主防災組織(富山英俊会長)は、令和七年五月二十五日(日)富美山コミュニティセンターにて防災講話を行いました。

はじめに、防災推進員から地震・津波・風水害について説明を受けました。南海トラフ巨大地震の全割れ・半割れの意味や耐震対策などの備えについて理解することができました。また、ハザードマップを確認し、洪水や土砂災害の危険箇所を再認識することができました。

最後に、富山会長が「災害は、いつ発生するかわからないので日頃から備えをしておきましょう」と話し、講話を終了しました。

南一ヶ岡南区防災訓練

南一ヶ岡南区自主防災組織(西山桑一朗会長)は、令和七年六月一日(日)津波避難場所及び一ヶ岡南公民館にて防災訓練を行いました。10時に巨大地震が発生し、大津波警報が発令されたとの想定で避難広報を行うと、地区住



【公園へ避難する住民】



【西山会長あいさつ】



【簡易トイレ・携帯トイレ】

民は各避難場所へ避難しました。避難者を把握するため受付を行いました。その後、公民館へ移動して防災推進員から地震・津波について説明を受けました。最後に、簡易トイレ・携帯トイレについて説明を受け、備えの大切さを感じました。

大門北区防災講話

大門北区自主防災組織(齊藤正会長)は、令和七年六月六日(金)大門北区公民館にて防災講話を行いました。

今回は、地震・津波について説明を受けました。南海トラフ巨大地震が発生した場合、何分で津波が到達するかをシミュレーション等で確認することができました。また、防災バッグや備蓄品について説明を聞き、地区として準備する必要性を感じました。



【津波到達時間までに避難】

富美山北団地区防災検討会

富美山北団地区自主防災組織(高見利文会長)は、令和七年六月八日(日)富美山北団地公民館にて防災検討会を行いました。はじめに、防災推進員から避難のあり方について説明を受けました。その後、4グループに分かれて防災検討会を

行いました。5つのテーマについて検討し、結果をグループごとに発表しました。「声掛けが大切」「要支援者の名簿を作成する」などたくさんのお意見を交換することができました。



【1グループ】



【2グループ】



【3グループ】



【4グループ】

南古城区防災訓練

南古城区自主防災組織(尾前光三郎会長)は、令和七年六月十五日(日)西小学校にて防災訓練を行いました。はじめに、自宅から西小学校までの避難訓練を行いました。体育館では、役員の方が受付を実施し、住民把握に努めました。

次に、防災推進員から地震・津波・風水害について説明を受けました。その後、心肺蘇生法及びAED取扱いを実施。最後に、展示された防災バッグの中身の確認、水消火器を使用した初期消火訓練及び煙体験ハウスを使用した歩行訓練を行いました。



【真剣に聞いてます】



【避難住民の受付中】



【消火作業中】



【ペットを貼ります】

大武2区・牧区・延岡星雲

高校合同津波避難訓練

大武2区自主防災組織（甲斐雅孝会長）・牧区自主防災組織（藤枝清会長）と延岡星雲高校（榊井健二校長）は、令和七年六月十二日（木）に延岡星雲高校で、合同津波避難訓練を行いました。「9時55分に巨大地震が発生した」との想定で訓練が開始されました。

生徒は、シエイクアウトから校舎の上階で安全確保を行い、大武2区及び牧区の皆さんは、雨の降る中、星雲高校まで徒歩で避難しました。特別教室棟では、3・4階にある避難場所の教室や災害用備蓄品などを確認しました。

星雲高校の生徒は体育館に移動した後、延岡市が開発したスマートフォン向け防災アプリ「VR避難訓練」体験を教職員と共に体験しました。防災講話では、星雲高校周辺のハザードマップから予測される災害リスクや南海トラフ巨大地震被害想定などについて説明を受け合同防災訓練を終りました。



【雨模様の中、続々と】



【ここまで来たら、安全】

防災訓練・講話等予定

- 8月4日（月）
 - 恒富児童クラブ防災学習 午後1時30分～ 恒富小学校
- 8月5日（火）
 - 延岡小学校親子防災学習 午前10時～ 延岡小学校
- 8月17日（日）
 - 中島町防災講話 午前9時～ 中島公民館
- 8月21日（木）、22日（金）、26日（火）
 - 旭児童クラブ防災学習 午前10分～ 旭児童館
- 8月24日（日）
 - 妙区防災講話 午前10時～ 妙宮農集会場
- 8月27日（水）
 - しろやま支援学校防災教育研修 午後1時30分～ しろやま支援学校
- 8月28日（木）
 - 稲葉崎1区いきいきサロン 防災講話 午前10時～ 稲葉崎公民館

延岡市防災フェア
8月31日（日）
午前10時～午後3時
イオン延岡店2階催事場
*赤ちゃんルーム横です

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- 内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- 会場：各地域（公民館など） 防災研修センター
- 申し込み先：消防本部 警防課 警防係
TEL22-7105
FAX31-0303

宮崎県防災士出前講座

- 内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- 申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
TEL0985-55-0477
FAX0985-55-0467

県営住宅野田団地区防災訓練

県営住宅野田団地区自主防災組織（甲斐恵美子会長）は、令和七年六月一日（日）に同団地内で清掃活動終了後、防災訓練を行いました。

防災推進員から、団地内に設置されている消火器の性能について説明を受けた後、火災を発生した際の取るべき行動及び水消火器を使った初期消火訓練を体験しました。



【火の根元を狙って】 【会長挨拶】

城山防災訓練

城山自主防災組織（北町増田計区長、中町後藤典子区長、南町若林三純区長）は、令和七年五月三十一日（土）に本小路街区公園で、避難訓練を行いました。

自宅から本小路街区公園までの時間を計測した参加者からは、「思っていたほど時間は掛からなかった」・「時間を計測するのは、避難行動に有効」などの感想が聞けました。防災推進員から、段ボールトイシを応用して

断水時に家庭用トイシを安心して使用する方法を聞いた後、各区代表が2Lペットボトルの箱を2つで簡易トイシを作成しました。次に水消火器を使った消火訓練を全員が体験し、初期消火の重要性を認識して防災訓練を終りました。

祝子内区自主防災組織（鈴木博孝会長）は、令和七年六月十七日（火）に祝子内公民館で、防災講話を行いました。

祝子内区防災講話

防災推進員から、昨年10月の大雨と令和4年台風14号における雨の降り方を比較して、洪水ハザードマップと土砂災害ハザードマップから普段からの備えや高齢者等に対する避難への声掛けのポイントなどについて説明を受けました。非常に蒸し暑い日でしたが、多くの参加がありました。



【各区長挨拶】



【しっかり持ってね】



【参加者と会長挨拶】